

2023 年 3 月 10 日

保護者各位

安田学園安田小学校

校長 世羅田 慎治

2022 年度 学校評価のご報告

保護者の皆様には、平素より本校の教育に対しまして、温かいご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

3 学期に保護者の皆様方に学校評価に関するアンケートをお願いいたしましたところ、多くの方からご回答をいただきました。本校の教育に対して高い関心をお寄せいただき、ご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。

校長以下教職員も保護者の皆様と同じ評価項目について自己評価を行いました。教員による自己評価と保護者の皆様からいただいたアンケートの集計結果とを併せて、別紙のようによまとめ、報告いたします。

この結果を踏まえ、来年度からも教育の質の向上をはかり、保護者の皆様に満足し、信頼していただける小学校となるよう努力して参ります。今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(別紙)

●2022 年度 学校評価アンケート集計結果

●2022 年度 学校評価アンケート結果と考察

2022年度 学校評価アンケート集計結果

2023/3/10

★回答の点数化について 5 … 満足している 4 … やや満足している 3 … どちらでもない 2 … あまり満足していない 1 … 満足していない			教 職 員 の 評 価	保 護 者 の 評 価	各学年の評価					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年
1 教育 内容	1-1	グローバル人材育成プロジェクト (茶道・華道・武道、まほろば学習など日本の伝統文化理解)	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.5	4.7
	1-2	グローバル人材育成プロジェクト (ハロウィンパーティー、レディーマ小とのSkypeや手紙交換、外国人との交流授業など異文化理解)	4.7	4.5	4.6	4.5	4.7	4.4	4.5	4.4
	1-3	グローバル人材育成プロジェクト (英語教育)	4.8	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.4	4.5
	1-4	くすのきプロジェクト (山の学習など宿泊学習、健康・福祉など体験学習)	4.5	4.6	4.5	4.4	4.8	4.6	4.5	4.8
	1-5	くすのきプロジェクト (感謝、きまりを守る、生命の尊さなど徳育)	3.8	4.7	4.8	4.6	4.7	4.6	4.5	4.8
	1-6	国語力プロジェクト (丁寧に聞く・スピーチコンテストやお話スタンプなど自分の考えを論理的に話す力)	4.1	4.6	4.8	4.6	4.6	4.5	4.3	4.7
	1-7	国語力プロジェクト (ノート検定や日記指導など丁寧に論理的に書く力)	4.1	4.5	4.7	4.6	4.5	4.2	4.2	4.6
	1-8	チャレンジプロジェクト (授業や行事で目標を持って、思考・判断・行動する力)	4.1	4.6	4.8	4.6	4.7	4.6	4.3	4.7
	1-9	知識・理解(基礎基本)思考力を高める授業	4.3	4.6	4.7	4.5	4.7	4.5	4.4	4.7
	1-10	図書館教育の充実・推進 (朝読書や図書の授業、図書館だよりなど)	4.6	4.7	4.8	4.7	4.7	4.6	4.6	4.7
	1-11	行事 (運動会、音楽会など)	4.5	4.6	4.7	4.5	4.6	4.6	4.3	4.6
	1-12	しつけ教育 (挨拶、返事、靴そろえなどの礼儀)	3.8	4.6	4.7	4.6	4.8	4.5	4.4	4.8
	1-13	人のためになることに進んで取り組んでいける 子どもの育成 (リーダーシップ・係活動・5、6年委員会活動・清掃活動)	3.8	4.6	4.6	4.4	4.6	4.4	4.4	4.8
	1-14	健康に関心を持ち明るい気持ちで生活する子 どもの育成	3.9	4.5	4.6	4.4	4.7	4.4	4.3	4.6
	1-15	グラウンドやアリーナでの遊びを奨励した、子 どもの体力づくり	3.7	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.1	4.1

★回答の点数化について 5 … 満足している 4 … やや満足している 3 … どちらでもない 2 … あまり満足していない 1 … 満足していない			教 職 員 の 評 価	保 護 者 の 評 価	各学年の評価					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年
2 保 護 者 と の 連 携	2－1	ホームページ、学校だよりなどを通じた情報提供	4.6	4.5	4.5	4.4	4.6	4.4	4.4	4.6
	2－2	保護者との連携 (保護者会・パパ倶楽部)	4.5	4.4	4.4	4.3	4.5	4.3	4.3	4.4
	2－3	食堂	3.7	4.2	4.4	4.3	4.5	3.9	4.2	4.1
	2－4	アフタースクール (ホームクラスと19のスタディコース)	4.6	4.4	4.3	4.5	4.5	4.3	4.4	4.5
	2－5	教師の保護者への対応 (教育相談・個人懇談、教師からの連絡)	4.2	4.6	4.8	4.5	4.6	4.3	4.5	4.8
3 安 全 対 策	3－1	正門、西門の安全について (警備員の配置、オートロック、24時間防犯カメラによる監視)	4.5	4.8	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8
	3－2	登下校や防災防犯に関する訓練、教育などの安全対策	3.9	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7	4.8
	3－3	登下校確認システム(ビーコン)の運用	4.8	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9
4 施 設	4－1	一般教室について	3.7	4.5	4.7	4.5	4.6	4.2	4.5	4.6
	4－2	特別教室について	4.4	4.7	4.9	4.7	4.9	4.6	4.7	4.7
平均			4.2	4.6	4.6	4.5	4.7	4.5	4.4	4.6

2022 年度 学校評価アンケートの結果と考察

安田小学校

学校経営について、教育内容、および、保護者との連携、安全対策、施設の 4 項目に分けたアンケートを 3 月に保護者の皆様と教職員で行いました。アンケートは 5 段階評価で、「満足している」を 5 ポイント、「満足していない」を 1 ポイントとして数値化し評価を示しています。

全体について

れんらくアプリでの調査によって、90.9%の回答率になりました。アンケート項目のほとんどが保護者、教職員ともに 4 点台で、小項目の平均（表の一番下）は、保護者 4.6p、教職員 4.2p と、満足またはほぼ満足しているという評価になりました。

1. 教育内容

●グローバル人材育成プロジェクト（1-1, 1-2, 1-3）の日本の伝統文化理解、異文化理解、英語教育は、評価が高くなっています（4.6p, 4.5p, 4.5p）。来年度も伝統文化体験と異文化理解体験はプロジェクトの柱として進めていきます。特に日本の伝統文化理解が昨年より 0.2p 上昇したのは延期していたまほろば学習を実施できた事が大きな理由と考えられます。1-3 英語教育では苦手を作らない指導や高学年の身近な生活を題材にした文の読み書き指導の充実を図りました。英語スピーチコンテストのクラス大会に向けての全児童の粘り強い努力によって話す力のレベルアップの手ごたえを感じています。来年度も JET 受検や高学年の英語読みものの多読プログラムの実施、5 年生の Global English Camp の実施など英語教育の質の向上を図っていきます。

●くすのきプロジェクトの中の体験学習（1-4）の評価は前年比 0.5p 上昇の 4.6p という例年並みの評価に戻りました。今年度は感染症対策をして宿泊学習が実施できたためです。来年度は、3 年生以上のすべての学年で予定通り実施していきます。くすのきプロジェクトの徳育面（1-5）は、保護者が 4.7p で高い評価でした（昨年より 0.1p 高い）。命の授業や食育授業、いじめ防止プログラム等の特設授業を行った事や、子どもの言動やホームページ等を見て評価いただいたと考えています。それに比べ教職員は 3.8p とやや低く、くすのきの授業と普段の生活を更に有機的に結びつける工夫の必要性を感じています。

●国語力プロジェクトは聞く・話す力、書く力ともに高い評価でした（1-6=4.6p, 1-7=4.5p）。「聞く・話す力」はプロジェクト 8 年目で、人の話をていねいに聞き、自分の考えを論理的に話すことがずいぶん定着しています。授業での成果が生活の中でも表れ

てきています。国語力は全ての学習の基礎になり、自己成長に直接関わりがあります。また、論理的に話すことや書くことは文科省も「思考・判断・表現」として学習指導要領に明記されており、来年度も引き続き指導します。指導の成果に満足していませんが（教職員 1-6, 1-7:4. 1p）、日記指導やお話スタンプによる家庭でのご支援の成果を感じています。

●チャレンジプロジェクトは 4. 6p と高い評価でした。子どもたちは、コロナ禍においても授業や学校行事などにおいて、課題を考え、目標を立てて、どうしたらよいか判断し、チャレンジしました。何事も困難な状況であるからこそ、そこから課題を見つけ、解決策を判断し、行動してやりきりました。困難を困難と思わず、自信を持つ子どもが増え、自ら学ぶ力、思考力をつけています。

●1-9. 10, 11, 12, 13, 14 は、高い評価(4. 5～4. 7p)でしたが、その内の、しつけ教育、人のためになることに進んで取り組んでいける子どもの育成、および、健康に関心を持ち明るい気持ちで生活する子どもの育成は、保護者評価に比べて教職員評価は高くなく(1-12:3. 8p, 1-13:3. 8p, 1-14:3. 9p)、しつけ教育の指導が不十分だったと感じています。しつけ教育では、「黙って移動」することや来校者に対するていねいなあいさつ、身の回りの整理整頓が十分できていなかったことが反省点です。人のためになるリーダーシップは、6 年生が特に運動会などの学校行事で主体的に取り組み活躍できたり、5 年生がお別れ集会で 6 年生や下級生の事を思って運営したりすることができました。

●1-15 の体力づくりは 4. 3p でした。以前は 3 点台の低い評価でしたが、3 年前より放課後遊びの時間を 35 分に拡大し、参加できる曜日を増やしていますが、昨年の 4. 4p から 0. 1p 下降しました。新校舎になって遊ぶ場所が増えた学年もありますが、逆に手狭になった学年、行きにくくなった学年もあり、工事が完成するまでは大小どちらのグラウンドも環境としては不十分と言えます。屋内アリーナ（体育館）での遊びは子どもに人気があります。

2. 保護者との連携

●2-1 の情報提供は前年と同様の 4. 5p という評価でした。ホームページでは、子どもの学習活動を動画をつけてお知らせすることもしました。年度当初の 120 件の目標も達成したので、次年度も継続したいと考えています。学校便りでも教育の取り組みを掲載しましたが、次年度は新型コロナウイルス感染症対策で縮小していた取り組みも紹介できると思います。

●2-2 の保護者の連携（4. 4p）では、くすのきにおける保護者ボランティアやパパ倶楽部のあいさつ運動などの機会が少し減りましたが、ご協力に教職員一同感謝しています。2

月に行った子ども祭りは子どもたちには大変好評でした。今後も保護者の皆様と連携して、子どもたちのためになる活動が続けることができたらと考えております。

●2-3 の食堂は以前のデリバリー弁当の項目の 3.2～3.8p と比較すると、4.2p とずいぶん高い評価をいただいていると言えます。しかしながら、給食の量の調整が個別に対応できない問題は残食の量にもつながっており、課題と考えております。また、喫食終了時刻が遅くなりすぎる児童の休憩時間の確保についても改善策を検討している所です。

●2-4 のアフタースクールは、保護者の評価が 4.4p でした。ホームクラスでは、自主的に宿題に取り組むことができ落ち着いて過ごしています。小学校の非常連絡システムれんらくアプリを導入し、アフタースクールでの申し込み等の連絡の利便性の向上を図っています。今年度から始めたキッズダンス、ミニバスケ、フットサルの3つの教室も好評で、スタディーコースの満足度が高いと考えています。今後もホームクラスでは、毎月1回は季節のイベントを企画するなど、魅力を高めていきます。

●2-5 の教師の保護者への対応が昨年の 4.4p から 4.6p へと上昇した事は保護者の皆様と学校が良い形で連携が取れているという事の表れだと思います。これこそ大変ありがたい事です。

3. 安全対策

●安全対策は特に保護者から高い評価でした。(3-1=4.8p, 3-2=4.7p)。登下校時や、授業での牛田グラウンドへの移動時などにできるだけ多くの場所に警備員を配置しています。新校舎移転に伴い登下校確認システムが IC カード からビーコン式に変わりましたが、昨年の 4.7p から 4.9p へと上昇し、更に利便性が向上しました。

4. 施設

●4-1, 2 施設は、高い評価でした (4.5, 4.7p)。新校舎への移転があり、特に特別教室に対する評価が上昇しています。新しい校舎、教室に好奇心だけでなく、愛校心を育て、教育効果を上げていきたいと思ひます。今後も安全で安心の学習環境を整え、子どもたちが落ち着いて授業が受けられるよう施設の目配りをしていきます。 以上